

---

# YUUSTENEO STORY-ユウスタネオ ストーリー-

Yuuki

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Y U U S T E N E O   S T O R Y - ユウスタネオ   ストーリー -

### 【Nコード】

N 9 1 5 2 K

### 【作者名】

Y u u k i

### 【あらすじ】

とある銀河に輝く星ユウスタネオ。魔法が存在し戦争の絶えないユウスタネオで物語は動こうとしていた。今は亡き霸王の残したペンドラント所持者を求め、若者は旅立つ。

## 第一章 戦争

シリウス帝国。 「ヴェイン様！報告です。現在、敵軍死人230名、自軍死人58名。そろそろ敵軍も降伏するでしょうとのこと」 「死人がそんなに……。やはり楽しいものだな」 戦争は……

草春の月25日。シリウス戦争はアルタイル王国の降伏によって幕を下ろす。アルタイル軍死人294名、シリウス軍死人64名、合計358名の命を奪った。 戦場と

なったアルタイル王国周辺を二人の男が歩いていた。一人は黒髪で頬に傷があり、銃をもっている。もう一人は髪の色が黒というより灰色に近いツンツン髪で背中に大剣をかついでいる。 ツンツン髪が言う。 「死体の上歩くのって、やっぱりやだな」 「そうか？俺は好きだぜ。屍最高」 「趣味わり〜な〜シューインは」

しかし、これは妙だ。死体の何体かは鎧を砕かれている。モンスターにでもやられたのか？ ピキッ！ 「ドカツ！！」 「何だ！？」 「武器を構えろ、ガイ」 「

ああ」 そこに現れたのは、地中の竜グラウンド。羽根が小さく、巨体なため、空を飛ぶことはできないが、地中を自由自在に潜り回る事ができる。 「いくぜ！」 「！？」

さて、ガイ！」 ザツザクツザツ 「ぐぎやああああ！！！」 突然、グラウンドに無数の傷がつく。喉元にも傷がつき、巨体はドンと倒れ込む。 「相手が違うかろう」

そこに現れたのは刀をもった、黒髪にサングラスの男。 その刀は少量の炎をまとっている。 「アーロンか……」

「さよう」 ガイと呼ばれるツンツン髪がグラウンドに駆け寄る。 「……にしても、でかいグラウン

ドだな」 「ま、ギルドにでも売り渡して金にするのが良かろう。 あやつらはこつこつものには目が無いからな」

ギルドとは、人々に害を与えるモンスターを討伐するという仕事をしている団体で、モンスターの生態系の研究などもしている。

「それよりアロン、一つ疑問がある。この兵士達の鎧の事だが、剣や銃でここまで粉々になるものなのか？」

「そんなのどくせ、こいつのせいだろ？すげ〜、怒れてたみて〜だからな」

と言いながら、ガイはグラウンドを指差す。「まあ、そう考えるのが普通であろう。」

「ていうか、俺達にとって戦争も兵士の鎧もモンスターも関係ねえだろ、シューイン」

「ああ・・・まあ、そうだが・・・」

「とにかく！俺達の目的は！！」

ヴェイン・シリウスの殺害。  
シリウス帝国。シリウス城塞。そこに六人の男が座っていた。その内の一人、少し濃い灰色の髪をした男が言う。「今現在、ヴェイン様の命を狙う団体が存在しているそうです」

ヴェインと呼ばれた男は髪は黒でかなり長い。ヴェインの命を狙う団体というのは多分、アロン達だろう。ヴェインは余裕の表情で言う。

「そんなものが、この私に勝てると思ってるのか？なあ？」

「当たり前ですよ」

目に傷を負った男が片目を閉じながら言った。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9152k/>

---

YUUSTENEO STORY-ユウスタネオ ストーリー-

2010年10月12日06時32分発行